



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月17日

上場会社名 株式会社 ノーリツ
 コード番号 5943 URL <https://www.noritz.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 腹巻 知
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員 (氏名) 竹中 昌之
 四半期報告書提出予定日 2021年5月17日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 078-391-3361

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	49,168	10.0	3,116	—	3,445	—	4,030	—
2020年12月期第1四半期	44,681	△12.1	△455	—	△290	—	△6,487	—

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 6,273百万円 (—%) 2020年12月期第1四半期 △11,191百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円銭	円銭	円銭	円銭
2021年12月期第1四半期	87.66	—	87.44	—
2020年12月期第1四半期	△138.14	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
2021年12月期第1四半期	196,177	116,474	116,474	110,971	57.3	56.5
2020年12月期	189,726	110,971	110,971	107,148	56.5	56.5

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 112,370百万円 2020年12月期 107,148百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円銭	
2020年12月期	—	16.00	—	19.00	35.00	35.00
2021年12月期	—	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	32.00	—	51.00	83.00	83.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2020年12月期の期末配当金の内訳 普通配当16円00銭、記念配当3円00銭(創業70周年記念配当)

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	90,000	7.9	3,000	—	3,400	—	4,000	—	86.99
通期	191,000	3.9	6,400	34.3	7,200	21.5	7,600	—	165.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	50,797,651 株	2020年12月期	50,797,651 株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	4,816,103 株	2020年12月期	4,814,877 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	45,982,069 株	2020年12月期1Q	46,967,840 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想に関しましては添付資料のP. 2をご参照ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は2021年5月17日(月)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う二度目の緊急事態宣言により、事業活動の停滞や雇用情勢悪化など経済情勢の先行きは予断を許さない状況が継続しました。また海外経済においては、感染症による影響が回復しつつありますが、経済活動への影響は依然として不確実な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動の制約に対処しつつ、前期に取り組みました国内事業ならびに中国エリアの構造改革による収益構造の改善を、さらなる企業価値向上につなげるため、新たな中期経営計画「Vプラン2.3」を開始いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は売上高491億68百万円（前年同期比10.0%増）となりました。利益面につきましては、営業利益が31億16百万円（前年同期は4億55百万円の営業損失）、経常利益が34億45百万円（前年同期は2億90百万円の経常損失）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、40億300百万円（前年同期は64億87百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間から、セグメント売上高につきましては外部顧客への売上高にて記載しております。

① 国内事業

当第1四半期連結累計期間の国内事業セグメントは、売上高が354億78百万円（前年同期比0.9%減）、セグメント利益が28億75百万円（同347.4%増）となりました。

温水空調分野では、新設需要は前年を下回りましたが、取替需要が増加する中、「見まもり」「キレイ」機能を備えた主力商品「GTC62シリーズ」を、またガス温水暖房付きふろ給湯器におきましては、浴室暖房乾燥機との連動によって「見まもり」機能をさらに強化した「GTHC61シリーズ」を中心に高効率ガス給湯器「エコジョーズ」の販売を促進しました。特に、衛生意識の高まりを背景に、「除菌」機能を搭載したハイエンドタイプのプレミアムモデルの販売が好調でした。

厨房分野では、中級グレードの「ピアット」と、自動でグリル調理が可能なマルチグリルに燻製や低温調理の機能を追加し、専用のスマートフォンアプリとの連携が可能となった高級グレードの新製品「プログレシリーズ」の販売に注力しました。また、グリル料理の楽しさを広める「毎日グリル部」の運営とあわせ、ガスビルトインコンロの拡販に努めました。

前期に住設システム分野から事業撤退いたしました。温水空調分野を中心に高付加価値商品の販売を強化したことにより、国内事業全体で減収増益となりました。

② 海外事業

当第1四半期連結累計期間の海外事業セグメントは、売上高が136億89百万円（同54.2%増）、セグメント利益が2億40百万円（前年同期は10億98百万円のセグメント損失）となりました。

北米においては、ノーリツアメリカ、ボイラーメーカーPB Heat及びFacilities Resource Groupの3社がそれぞれで商品・エリア・流通を補完しながら業用給湯器・ボイラー・暖房商品の拡販に努めました。豪州においては、業用給湯器の新製品の拡販が堅調に推移しました。そして中国においては、感染症の影響が払拭され事業活動が正常化したことで収益拡大につなげることができました。以上により海外事業全体で大幅な増収増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産残高は、1,961億77百万円（前連結会計年度末比64億51百万円増）となりました。流動資産は、現金及び預金が増加したこと等により1,147億32百万円（同66億79百万円増）となりました。また、固定資産は、投資有価証券が減少したこと等により814億45百万円（同2億28百万円減）となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、賞与引当金が増加したこと等により797億3百万円（同9億48百万円増）となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、1,164億74百万円（同55億3百万円増）となりました。この結果、自己資本比率は57.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月12日の決算短信で公表いたしました連結業績予想及び配当予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2021年5月17日）公表いたしました「第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大による業績への影響につきましては、今後の経営環境及び業績動向等を注視し、業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,821	43,219
受取手形及び売掛金	43,320	36,664
電子記録債権	12,278	13,596
有価証券	102	108
たな卸資産	17,470	17,608
その他	4,479	3,972
貸倒引当金	△420	△438
流動資産合計	108,052	114,732
固定資産		
有形固定資産	33,327	33,619
無形固定資産		
のれん	1,624	1,671
その他	7,604	7,863
無形固定資産合計	9,228	9,535
投資その他の資産		
投資有価証券	31,575	30,854
その他	7,633	7,526
貸倒引当金	△90	△90
投資その他の資産合計	39,117	38,290
固定資産合計	81,673	81,445
資産合計	189,726	196,177
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37,004	37,014
短期借入金	825	823
未払法人税等	615	1,400
賞与引当金	966	2,482
役員賞与引当金	3	—
製品保証引当金	844	959
製品事故処理費用引当金	34	34
事業整理損失引当金	15	15
その他	18,602	17,026
流動負債合計	58,913	59,756
固定負債		
長期借入金	40	40
役員退職慰労引当金	67	67
製品保証引当金	2,120	2,288
退職給付に係る負債	11,138	11,228
その他	6,474	6,322
固定負債合計	19,841	19,947
負債合計	78,755	79,703

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,167	20,167
資本剰余金	22,956	22,956
利益剰余金	61,767	65,019
自己株式	△7,543	△7,543
株主資本合計	97,349	100,601
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,023	10,874
繰延ヘッジ損益	12	11
為替換算調整勘定	△294	1,749
退職給付に係る調整累計額	△942	△866
その他の包括利益累計額合計	9,799	11,769
新株予約権	127	137
非支配株主持分	3,694	3,966
純資産合計	110,971	116,474
負債純資産合計	189,726	196,177

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	44,681	49,168
売上原価	31,769	32,631
売上総利益	12,911	16,537
販売費及び一般管理費	13,366	13,420
営業利益又は営業損失(△)	△455	3,116
営業外収益		
受取利息	48	77
受取配当金	105	59
受取賃貸料	38	37
為替差益	—	158
補助金収入	132	0
その他	76	76
営業外収益合計	401	410
営業外費用		
支払利息	26	18
支払手数料	4	3
固定資産賃貸費用	24	19
為替差損	82	—
操業停止費用	85	—
その他	12	38
営業外費用合計	236	80
経常利益又は経常損失(△)	△290	3,445
特別利益		
固定資産売却益	—	8
投資有価証券売却益	—	2,495
特別利益合計	—	2,503
特別損失		
固定資産処分損	6	1
投資有価証券売却損	—	2
投資有価証券評価損	51	—
減損損失	164	—
事業整理損失	436	—
早期退職費用	8,140	—
特別損失合計	8,800	4
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△9,090	5,945
法人税、住民税及び事業税	241	1,510
法人税等調整額	△2,595	366
法人税等合計	△2,354	1,876
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6,736	4,068
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△248	37
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,487	4,030

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6,736	4,068
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,452	△148
繰延ヘッジ損益	△44	△1
為替換算調整勘定	△1,056	2,278
退職給付に係る調整額	98	76
その他の包括利益合計	△4,455	2,204
四半期包括利益	△11,191	6,273
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△10,857	6,001
非支配株主に係る四半期包括利益	△333	271

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であったノーリツ住設㈱、ノーリツリビングテクノ㈱及び非連結子会社であったノーリツ九州販売㈱の3社はノーリツ住設㈱を存続会社として吸収合併し、ノーリツリビングクリエイト㈱へと社名を変更しております。本合併に伴い、ノーリツリビングテクノ㈱は吸収合併消滅会社となったため、連結の範囲から除外しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会計上の見積りについて

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)「新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会計上の見積りについて」に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内事業	海外事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	35,801	8,880	44,681	—	44,681
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,668	893	2,561	△2,561	—
計	37,469	9,773	47,242	△2,561	44,681
セグメント利益又は損失(△)	642	△1,098	△455	—	△455

(注) セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内事業	海外事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	35,478	13,689	49,168	—	49,168
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,693	1,342	3,035	△3,035	—
計	37,172	15,031	52,203	△3,035	49,168
セグメント利益	2,875	240	3,116	—	3,116

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。